

様式第3号(第7条関係)

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 水戸市酒門市民センター運営審議会
- 2 開催日時 令和5年2月17日(金) 午前10時から午前11時30分まで
- 3 開催場所 水戸市酒門市民センター ホール
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委 員 有川 秀男, 苅谷 一郎, 山口 和枝, 澤井しげ子, 小泉 昇一
 - (2) 執行機関 井上 雄策, 大澤 歩
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 令和4年度事業報告について(公開)
 - (2) 令和4年度利用状況について(公開)
 - (3) 令和5年度事業計画(案)について(公開)
 - (4) その他(公開)
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数(公開した場合に限る。) 0 人
- 8 会議資料の名称
令和4年度第2回水戸市酒門市民センター運営審議会
- 9 発言の内容

執行機関 ただいまから「令和4年度第2回水戸市酒門市民センター運営審議会」を始めます。
それでは, ____会長より挨拶をいただきたいと思います。よろしく
お願いします。

____会長 (挨拶)
会議録署名人を____委員と ____委員にお願いします。

執行機関 それでは, 議題に入ります。会議の議長は, 市民センター条例第12
条第1項の規定に基づき, 会長にお願いしたいと思います。よろしく
お願いします。

議 長 それでは, 議長を務めさせていただきます。皆様の御協力をお願い
します。

議題の報告事項(1), (2)について事務局より説明願います。

執行機関 報告事項（１）令和４年度事業報告について説明します。

１の地域コミュニティ活動支援事業については、新型コロナウイルス感染症の拡大により地域コミュニティ活動が制限される中、実施可能な事業への支援を行いました。また、関連団体への活動支援にも努めました。

（１）多世代交流事業として、水戸市体育祭関係の酒門地区市民運動会は、昨年度に引き続き中止となりました。10月29日（土）の酒門地区市民歩く会については、市のガイドラインに沿って開催され、46名の参加がありました。その他のスポーツレクリエーション関係では、ソフトボール大会を春と秋の２回、グラウンド・ゴルフ大会を6月・11月・3月に開催されました。また、社会福祉協議会酒門支部の福寿のつどいや高齢者クラブ連合会の各種事業等への支援も行いました。次のふれあい酒門まつりについては、開催に向け会議等で準備も進められておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となりました。

次の（２）地域防災組織活動事業については、8月20日（土）に市水道部水道総務課の要請により市民センターに配備されている「災害時応急給水用タンク（コンボライフ）」の設営訓練に併せて市防災・危機管理課の「備蓄物資をはじめとする水戸市の防災対策」と題した講話の実施に向け支援を行いました。地区防災委員会が中心となり52名の参加がありました。

次に、２の生涯学習活動推進事業について資料に沿って説明します。

（１）定期講座については、資料のとおりでの活動となっておりますのでお目通しください。

次の（２）一般教養講座については、酒門地区高齢者クラブ連合会と行っている酒門学級を４回実施しました。12月9日の「初めてのスマホ体験講座」、12月16日の移動学習については２年ぶりに開催できました。1月26日には人権啓発講演会「笑いが一番」と題して水戸大神楽柳貴家正楽師匠を招いて開催しました。2月24日には、昨年も開催した「味噌づくり教室」を開催する予定です。

次に、成人女性を対象にした酒門女性学級については、9月5日に移動学習を２年ぶりに開催できました。2月24日の「味噌づくり教室」は酒門学級と合同で開催する予定です。

次に（３）家庭教育講座については、酒門幼稚園と共催で酒門ふれあい学級を10月28日に、おもしろ理科実験教室を酒門コミュニティセ

ンターで全園児と保護者94名の参加で開催しました。12月22日に、酒門幼稚園の研修委員が講師となり「紙皿でつくる雪だるま作り」を幼稚園で開催しました。2月3日には、市のいきいき出前講座を利用して「わが家の防災」を開催しました。

次に、家庭教育強化事業については、6月22日に「親子ヨガと育児相談」、12月21日に「クリスマス会」を開催しました。いずれも子育て広場に併せての開催です。

次に、子どもの居場所づくり事業については、8月2・3日に「夏休み絵画教室」を午前・午後に分かれて2日間開催しました。また、8月10日に「夏休みオセロ教室」を開催しました。開催に当たっては、ふるさと酒門をつくる会の役員の方々の協力をいただきました。

次の(4)地域連携事業については、水戸郷土かるた酒門学区大会に代わる事業として、昨年度に続きふるさと酒門をつくる会事業として、11月6日に第2回酒門地区オセロ大会が開催されました。今後も継続して開催できるよう支援を続けていきたいと思っております。

次の子育て広場については、年々参加者も増えております。引き続き企画・運営への支援を行っていききたいと思っております。

次に、令和4年度利用状況については、資料のとおり利用件数、利用人数はコロナ禍による施設の利用制限がなかったため徐々に戻りつつあります。月別・年度別の利用状況については、資料のとおりです。

報告事項については以上です。

議長 それでは、引き続き令和5年度事業計画(案)について、事務局より説明願います。意見、質問については、最後にまとめて伺います。

執行機関 令和5年度事業計画(案)について説明します。

地域コミュニティ活動支援事業については、これまでどおり地区会を中心に地域コミュニティ活動への支援を行っていききたいと思っております。主要事業である酒門地区市民運動会については、小学校改修工事も完了すると思われるので、10月8日(日)に予定されております。今後、地区会において競技種目等の検討がされると思っておりますので、情報提供等で支援していきます。

次に、酒門地区市民歩く会については、10月28日(土)に実施予定となっております。その他、ソフトボール大会やグラウンド・ゴルフ大会や関係団体事業についても支援していきます。

次のふれあい酒門まつりについては、3月3日（日）に実施予定となっています。ふれあい酒門まつりについても、市民運動会同様、地区の主要事業であるので、盛大に開催できるよう支援していきます。

次に、（2）地域防災組織活動事業については、酒門地区防災組織と市関係機関と連携を図り、防災訓練等の実施に向け支援をしていきます。この事業については、訓練内容の規模に関わらず毎年実施していただきたいと思います。

次に、2生涯学習活動推進事業について説明します。

（1）定期講座については、2ページの「たのしい童謡教室」は月1回第2金曜日午前中に開催しています。大変人気があり39名で活動しており、来年度も続けていきたい会員が多く、新たに入会することができない状況のため、来年度からは名称を変え教室からサークルに移行します。また、以前から月2回の開催にしてほしいとの要望が寄せられているため、11ページの募集チラシにあるとおり第4金曜日の午前中に新たに「楽しい童謡教室」を開講することにし、月2回活動したい方への要望に応えました。募集期間は4月3日（月）から4月7日（金）となっています。定期講座の募集内容については、10ページ・11ページをお目通しいただきたいと思います。

次に、（2）一般教養講座の酒門学級（高齢者対象）については、令和3年度に開催して好評だった茨城県警察音楽隊の演奏会と講話を予定に入れております。酒門女性学級（成人女性対象）については、年間各3回の講座を実施する予定です。

次に、（3）家庭教育講座の酒門ふれあい学級・家庭教育講座については、現在検討中です。家庭教育強化事業については、今年度同様、子育て広場に併せて実施していく予定です。内容については検討中です。子どもの居場所づくりについては、8月2・3日の2日間、「夏休み絵画教室」を午前・午後に分けて開催する予定です。次に、8月9日には、引き続き「夏休みオセロ教室」を開催する予定です。今年度同様、ふるさと酒門をつくる会の役員の方の御協力をいただきながら進めていきたいと思います。

次の（4）地域連携事業としては、第3回酒門地区オセロ大会の開催に向け、ふるさと酒門をつくる会と協議し、酒門小学校とPTAとも連携を図り、支援していきます。

次の子育て広場の開催については、ふるさと酒門をつくる会と協議し、

2回程度のイベントを企画し、地区会が主体となって実施できるよう支援していきます。12ページの実施予定チラシを参照ください。

令和5年度事業計画（案）についての説明は以上です。

議長 それでは、令和4年度事業報告、令和5年度事業計画（案）について、御意見・御質問等をお願いします。

___委員 市民センターではコロナ禍により活動が制限される中、このように多くの事業を実施し、大変だったと思います。定期講座やその他の講座は高齢者の方が多く応募されると聞いておりますので、今後も魅力ある講座を実施していただきたいと思います。

___委員 水戸郷土かるた大会に代わる事業として、酒門地区オセロ大会が継続して開催できたことは良かったと思っています。これも、8月に市民センターで開催された夏休みオセロ教室の効果がとても大きいと思います。来年度も計画どおり開催し、11月の第3回酒門地区オセロ大会に繋げていければ良いと思います。

議長 地域が小学校・PTAと連携・協力して事業を進めることは、今後さらに重要と考えております。防災訓練なども小学校独自では実施していることと思いますが、今後は地区防災組織と合同での実施も検討していかなければならないと考えています。また、市民運動会やふれあい酒門まつり、そして今回のオセロ大会等で子どもたちとの交流を進めて行きたいと思います。

___委員 子どもたちには知識を入れるだけではなく、地域の行事に参加・出演したりして地域との交流から学ぶことが多く、大切なことだと思います。

___委員 来年度は小学校の改修工事も終わり、市民運動会が開催できるようになり良かったです。

___委員 現在730名の児童がおり、来年度には750名となり教室を増やさなければなりません。そうしたことから、本校舎の改修工事が終わり、次に外構工事を予定していましたが、この工事も遅れる見込みとなり、現在東側の職員駐車場をしばらく使用しなければならないため、運動場スペースは現在の2倍程度しか使用することができません。

___委員 限られたスペースで、開催できる種目を検討していかなければならない状況ですね。

議長 来年度には是非市民運動会を開催したいと思いますが、スポーツ大会など新たな名称、そして種目についても検討していかなければなら

ないと思います。また、地域の多世代交流事業を進めるには保護者（PTA）の協力が必要であるなか、それを負担と感じている保護者が多いと聞きます。地区では、ただお願いするしかないので、これからのコミュニティ活動は難しく、地域の輪も薄れていくのではないかと心配しています。

議長 発言もないようなので、以上で議長を降りたいと思います。審議に御協力、ありがとうございました。

執行機関 本日は貴重な御意見、ありがとうございました。

以上をもちまして、令和4年度第2回水戸市酒門市民センター運営審議会を終了いたします。